

大崎市民病院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問い合わせください。

情報の利用停止を希望された場合でも、治療に影響が出ることはありませんので、安心してお申し出ください。

研究課題名	当院におけるインシデント改善に向けた独自の危険度スコアを用いた再発防止策の優先度決定に関する検討
当院の研究責任者	所 属 ：放射線室 氏 名 ：森 透
他の研究機関および 各施設の研究責任者	当院の単独研究です。
本研究の目的	インシデントレポートを活用した分析を行い、再発防止策優先度を客観的に決定する手法を構築すること。近年、医療安全におけるリスク管理の重要性は高まっており、当院においてもインシデント報告の文化は醸成されている。しかしながら、報告された事例に対する分析結果をどのように改善へ結び付け、優先順位をつけるかについては明確な基準が存在しなかった。これにより、インシデントのリスクを可視化し、優先的に介入すべき領域を明確化することを目的とする。
研究実施期間	倫理審査委員会承認後 ～ 西暦 2026 年 9 月 30 日
調査データ 該当期間	西暦 2021 年 4 月 1 日 ～ 西暦 2025 年 12 月 31 日
研究の方法 (使用する試料等)	上記期間に当院で報告された放射線室に関するインシデントレポートのうち、レベル 3a 以上を対象に分析を行い、各認定機構や医療安全レポート等の類似事例と比較する。レベル評価に基づき、FMEA の概念を基盤とした独自の危険度スコア(影響度×発生頻度×検出難易度×類似事例の影響度)を算出します。 過去に報告されたインシデントレポートのみ使用します。
使用する試料等	使用しません。

試料情報の他の研究機関 へ提供および提供方法	他の施設に個人情報を提供することはありません。
個人情報の取り扱い	収集した情報は院内パソコンに保存し厳重に管理します。外部への情報の持ち出しは行いません。研究結果を公表する際は個人を特定できる情報を完全に削除し、統計的な処理を行ったデータのみを使用します。
本研究の資金源（利益相反）	本研究の実施に際し特別な資金提供は受けていません。 また利益相反はありません。
お問い合わせ先 （照会先および研究への利用 を拒否する場合の連絡先）	住所：大崎市古川穂波三丁目8番1号 電話： 0229-23-3311 研究責任者 大崎市民病院 放射線室 森 透
備考	